

## 推進力

～令和元年スタートにあたり～

小合地域「コミュニティ協議会」会長  
阿部繁

口の悪い天文ファンは「惑星に落書き」をしていると言

ます。2021年度末の小合東幼稚園の閉園問題、少子高

齢化、空き家対策などは地域課題です。二つは、人と人のつながりを密にすることだと思います。災害などの時の被害の軽減をはかり早期に復旧を目指すことができま

す。

少子高齢化社会の中で「互助の精神」を育み「自助偏重」による悲惨な事態を回避することを展望します。そのため、緩やかな地域連携づくりをすすめます。現在の自治会・町内会組織に「屋号」などを加えたりして住民同士の交流密度を高めることができます。

「住んでみたい小合」「住んで良かった小合」を就任当初に掲げました。これからも、協力・連携を大事にし「安心・安全な小合」を目指しています。

地域の皆様の、「健勝」と「多幸」をお祈りいたしております。

まだまだ、やり残したこと

は、多々ございますが、地域の皆様の絶大なる御協力を頂きましたことを心より感謝申し上げます。

発行者  
小合地域「コミュニティ協議会」  
(コミュニティセンター内)  
☎0250-25-2299

発行人／阿部 繁  
編集／総務部

地域の人口動態	
平成31年4月末現在	
世帯数	1,241戸
男女	1,799人
人口	1,898人
	3,697人

## 「退任の挨拶」

小合地域「コミュニティ協議会」  
顧問 田村 由美子

平成31年度の総会をもちまして、会長職を退任いたしました。平成23年より8年間、小合の活性化を求めて活動してきました。

まだまだ、やり残したこと

は、多々ございますが、地域の皆様の絶大なる御協力を頂きましたことを心より感謝申し上げます。



稲月 古田 阿部 野瀬山 大竹 井浦  
副会長 副会長 会長 副会長 副事務局長 副会長

様々な事業が企画されま  
すが、コミ協単独では難しい。  
もちろん、問題によっては政  
府が決まりました。〔写真〕  
各自の計画を持ちそれを尊  
重する運営をします。

コミ協は何ができるか。一  
つは「地域要望」を取り上げ

できる、という目的ができる  
とボランティアでやる気が  
できます。生まれ育ち又は移  
り住んだ土地を安全で住み  
やすくしたい、(裏面に続く)



# 小谷地域コミュニティ協議会広報誌

(1面より続き)この対話は  
大切です。人材の小合です。  
そのような雰囲気をコミ協  
に作ることが役員の仕事だ  
と思います。

(定期退職後)自治会長8年(栗宮47戸)、「小合地区自治会・町内会長会」会長2年

新年度は会則を整備（選挙規程を設ける）しました。今後の役員選挙の実施の有無にかかわらず、広く人材を募集することとは大変良いことだと思います。



動補助金、地域からの協力金で活動する「みんなのコミ協です。予算の足りない分は皆さんから知恵と汗を提供いいだければ健康で住みやすい地域づくりは加速します。

小合地域は約一、二〇〇世帯。人口約四、〇〇〇人。自治会・町内会は14。学校は3校、幼稚園1、保育所1の大所帶です。これまで世話役で小集落を廻つてきましたが、その延長線上のコミ協活動は工夫が必要となります。

新役員体制が決まりました											
平成3年度 代議員総会開催											
<b>【新年度役員】</b>						<b>【専門部長・副部長】</b>					
<b>【常任運営委員】</b>						<b>【専門部長・副部長】</b>					
栗 大 顧 会計監査 事務局長 會長 阿部 繁 小戸上組 宮 鹿 問 会計監査 副会長 井浦 博男 井浦 吉田 井村 石月 本望 修一 (会計兼務) 博男 尊 一雄 由美子 均 正剛 副部長 部長 保健体育部 防災環境部 福祉厚生部 文化教養部 先川 高橋 寺尾 皆川 加藤 木村 塩谷 丸山 今井 高橋 康弘 剛 和也 一郎 和行 幸子 文浩 ゆう子 由美子 高橋 次郎 古川 正之 梅ノ木 浦興野 伊藤 次郎 小屋場 舞曾根 田村 四柳 岡田 野瀬山 皆川 太一 和夫 幸治 田村 達雄 耕一 野瀬山 伊藤 小熊和夫 岡田正之 吉田次郎 野瀬山幸治	4月20日、小合地区コミ ユニティセンターにて平成 31年度代議員総会が開催さ れました。 今年度は役員の改選があ り、総会において以下の新役 員、常任運営委員および専門 部員が承認されました。										

平成31年度  
代議員総会開催

春の愛さつ運動

恒例の春の愛さつ運動街頭指導を5月8日から13日まで実施しました。小中三校のPTAの皆さんをはじめ地域の大勢の方々にご協力いただきました。

## ◇編集後記 ◇

新年度が始まり、記念すべく令和の時代がスタートしました。コミ協の専門部員も改めて新メンバーでの活動を行いました。広報誌については、地域の皆様に今まで以上に親しんできただけけるよう、紙面の充実に取り組みますので、何とぞご支援のほど宜しくお願いいいたします。（総務部　Y）

